

かべ新聞

第 65 号

2013年
10月21日

J R 東海労働組合
新幹線地方本部
東京車両所分会

管理者が『職場離脱・就業規則違反・職場ルール違反！』

「セーフだな!？」の発言に、社員の返答は「アウトだろ！」

過日、10月15日の仕業・アケ番者の終了点呼時の出来事です。終了点呼に現れた管理者は8:30になろうとしているのに、制服の上着を着ていませんでした。それを社員に指摘されて慌てて取りに行くという出来事がありました。

廊下を脱兎のごとく走り去り、6階から5階へ、さらにまた6階への移動。階段を多分何段か飛ばして降りて行ったことでしょうか!？「廊下は走るな!」「階段は手摺を使って!」が職場の労災防止ではなかったのか!? 8:30になり残念ながら勤務終了のチャイムが鳴りだしたのに戻ってきませんでした。

慌てて戻ってきた管理者の「セーフだな!？」との驚きの発言に、みんなは「アウトだろ！」との返答でした。

これは紛れもなく管理者の職場離脱、ルール違反の何ものでもありません。

もし、私たち一般社員が同じ事をしたらどうなるのでしょうか? その答えは、『処分と数分の賃金カット』なのです!

どうも、この管理者のモットーは『他人には厳しく!自分に甘く!』ということの様です!

この事象の有った翌日、10月16日付で仕業車両所長名による『執務の厳正について』と題しての5項目の順守事項を掲出しました。

「休憩時間前に詰所を出るな!」「休憩時間内に詰所に戻って来い!」と社員に徹底するまで管理者が張り付いていたのだから驚きます。

私たちは、このように『規則・ルール・決まり』と称して勝手に管理者の都合のいいように定めて、社員をがんじがらめに縛り上げる管理体制に反対です!

他労組の皆さん!『明るく、働きやすい職場』とするために共に声を上げる事を訴えます!

